



2021年6月8日

各 位

会 社 名 理研ビタミン株式会社
代表者名 代表取締役社長 山木 一彦
(コード番号 4526 東証第一部)
問合せ先 経営企画部長 池田 航
(TEL 03-5362-1315)

連結子会社（青島福生食品有限公司）の異動（持分譲渡）および 当該子会社に対する債権放棄に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、当社連結子会社の青島福生食品有限公司（中国山東省。以下、「青島福生食品」という）の全持分を青島農邦農副産品有限公司（中国山東省。以下、「青島農邦農副産品」という）に譲渡すること（以下、「本件持分譲渡」という）、および青島福生食品に対する当社の貸付債権の一部を放棄すること（以下、「本件債権放棄」という）を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件持分譲渡の完了をもって青島福生食品は当社の連結対象から除外されます。

記

1. 異動（持分譲渡）および債権放棄の理由

当社は、中国で製造した冷凍野菜や乾燥野菜を当社の自社ブランドのレトルト食品およびスープの原料として使用するという目的のもと、1994年に当時中国の国営企業であった青島福生食品を買収しました。以降同社は、当社グループの一員となり、現在は冷凍野菜および水産加工品の製造・販売を主な事業としておりますが、近年では中国国内での人件費の高騰や債権の回収遅延による貸倒引当金の計上等により、業績が悪化しておりました。

また、当社は、2020年9月30日に公表しました「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出および過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」および同年10月28日に公表しました「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出および過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」に記載のとおり、青島福生食品の不適切な会計処理に関し、同年9月30日および同年10月28日、2度にわたる過年度有価証券報告書等の訂正を行いました。さらに、当社は、当社の会計監査人である有限責任あずさ監査法人（以下、「あずさ監査法人」という）より、同年10月28日に、2016年3月期から2020年3月期に係る連結財務諸表および2018年3月期第2四半期から2020年3月期第3四半期に係る四半期連結財務諸表（いずれも上記訂正後のもの）ならびに2021年3月期第1四半期に係る四半期連結財務諸表について、それぞれ監査意見を表明しない監査報告書または結論を表明しない旨の四半期レビュー報告書を受領しました。また、当社は、あずさ監査法人より、同年11月16日に、2021年3月期第2四半期に係る四半期連結財務諸表について、結論を表明しない旨の四半期レビュー報告書を受領しました。上記の状況を踏まえ、当社は、2021年1月25日に公表しました「東京証券取引所への『改善報告書』

の提出に関するお知らせ」に記載のとおり、同日付で、株式会社東京証券取引所に「改善報告書」を提出しました。

現在、当社は「改善報告書」に従って、グループ・ガバナンスの改革や内部統制の改善等に向けた各種取組みを推進しており、2021年2月16日に公表しました「四半期レビュー報告書の限定付結論に関するお知らせ」に記載のとおり、同月15日には、あずさ監査法人より、2021年3月期第3四半期に係る四半期連結財務諸表について限定付結論の四半期レビュー報告書を受領しております。

一方で、当社は、青島福生食品の業績悪化および不適切な会計処理を契機として、グループ内における同社の位置付けについて検討を行い、当社と青島福生食品との間でシナジーが見込めないこと、また、今期においても冷凍水産品の販売低迷等により同社の収益が悪化していることなどから、青島福生食品の全持分を譲渡することが最善であると判断いたしました。このため、複数の譲渡先候補と交渉を進めた結果、青島福生食品の全持分を、青島福生食品と同じ青島膠州市で農産品の生産販売等を行う青島農邦農副産品に譲渡することといたしました。また、本件持分譲渡の一環として、当社は、当社の青島福生食品に対する貸付債権の一部を放棄することといたしました。

当社は、本件持分譲渡により、経営の効率化とリスク低減を図ります。

なお、当社の従業員が青島福生食品の副総経理に就任しておりますが、当該従業員は、本件持分譲渡に伴い、同社の副総経理を辞任する予定です。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	青島福生食品有限公司		
(2) 所 在 地	中国山東省青島膠州市蘭州東路台湾工業園		
(3) 代表者の役職・氏名	総経理 張 徳岩		
(4) 事 業 内 容	冷凍野菜、水産加工品、コラーゲンの製造・販売		
(5) 資 本 金	65,100 万人民元 (2021 年 3 月 31 日現在※)		
(6) 設 立 年 月 日	1994 年 11 月 15 日		
(7) 決 算 期	12 月		
(8) 大株主および持株比率	理研ビタミン株式会社 100%		
(9) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社が当該会社の持分の 100%を保有しております。	
	人的関係	2020 年 11 月より、当社従業員 1 名が当該会社の副総経理に就任しております。	
	取引関係	当社から当該会社に資金貸付を行っております。	
(10) 当該会社の最近 3 年間の経営成績および財政状態 (単位：百万円)			
決 算 期	2018 年 12 月期	2019 年 12 月期	2020 年 12 月期
純 資 産	△3,450	△15,167	△16,046
総 資 産	10,378	9,465	11,980
売 上 高	9,707	4,852	3,919
営 業 利 益	△1,823	△1,143	△3,799
経 常 利 益	△2,085	△1,452	△4,250
当 期 純 利 益	△2,938	△13,503	△5,875

※当社は、本件持分譲渡に先立ち、青島福生食品の既存債務の弁済にあてるため、2021年3月31日に青島福生食品に対し5,667百万円の出資を行っており、これにより、同社の資本金は65,100万人民元となっております。

3. 持分譲渡の相手先の概要

(1) 名 称	青島農邦農副産品有限公司	
(2) 所 在 地	中国山東省青島膠州市里岔鎮趙家庄村	
(3) 代表者の役職・氏名	総経理 張 芸輝	
(4) 事 業 内 容	農産品生産販売等	
(5) 資 本 金	1,000 万人民元	
(6) 設 立 年 月 日	2021 年 1 月 11 日	
(7) 大株主および持株比率	青島天冠投資有限公司※ 100%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません
	人 的 関 係	該当事項はありません
	取 引 関 係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

※青島天冠投資有限公司は、2010 年に設立された、不動産プロジェクト投資、インフラ投資等を事業内容とする会社です。

4. 譲渡持分割合、譲渡前後の所有持分の状況

(1) 異 動 前 の 持 分 割 合	100%
(2) 譲 渡 持 分 割 合	100%
(3) 異 動 後 の 持 分 割 合	0%
(4) 譲 渡 価 額	1 人民元※

※ただし、当社および青島農邦農副産品は、本件持分譲渡契約の効力発生の要件として、持分譲渡契約の締結と同時に、青島農邦農副産品において青島福生食品に対して 6,000 万人民元（1,032 百万円※

※）を貸し付け、青島福生食品において、当該貸付金相当額を当社及び当社子会社に対する債務の弁済にあてることを合意しているため、当社グループは本件持分譲渡を通じて、青島福生食品に対する貸付金合計 6,000 万人民元（1,032 百万円※※）の回収を図ることになります。 ※※ 1 人民元=17.2 円で換算

5. 日程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2021 年 6 月 8 日
(2) 持分譲渡契約締結日	2021 年 6 月 8 日
(3) 持分譲渡実行日	2021 年 6 月下旬（予定※）

※持分譲渡実行日は、中国における関連当局の許認可の取得その他の手続完了後となります。

6. 債権放棄の内容

(1) 債 権 の 種 類	貸付金
(2) 債 権 の 金 額	31,002 万人民元（5,332 百万円、1 人民元=17.2 円で換算）
(3) 債 権 放 棄 実 施 日	2021 年 7 月下旬（予定）

7. 今後の見通し

本件持分譲渡が当社業績に与える影響については現時点で確定していないため、判明次第速やかにお知らせいたします。

また、当社の青島福生食品に対する貸付債権については、過年度に貸倒引当金を計上しており、また連結決算においては相殺消去されるため、本件債権放棄が当社単体業績および連結業績に与える影響は軽微です。

以 上